

こんにちは
日本共産党

市会議員 西野さち子です



暴走と破たんの安倍政権

抜本的
対案示す

日本共産党の躍進を!!



にはいきません。これまで京都で吠えてきましたが、今度は国会で頑張らせて下さい」と訴えました。

さち子市議の司会で東大手筋で街頭宣伝を行いました。倉林明子さんの話を聞こうと集まつた人や、通りすがりに足を止めて聞き入る人など、100人以上に訴えました。自分の生い立ちや京都選挙区の予定候補者の公開討論会での話等とともに、「自民党も民主党も維新も政策にほとんど違いがない。介護保険制度の改悪、消費税の増税、生活保護制度の改悪、憲法改悪など弱い者いじめの政治に黙つてゐるわけにはいきません。これまで京都市会で吠えてきましたが、今度は国会で頑張らせて下さい」と訴えました。



7/4
参議院
選舉

政治のゆがみを大もとからただす
日本共産党をのばしてください

「新生児を救ってくれた
すばらしい人を国会へ」

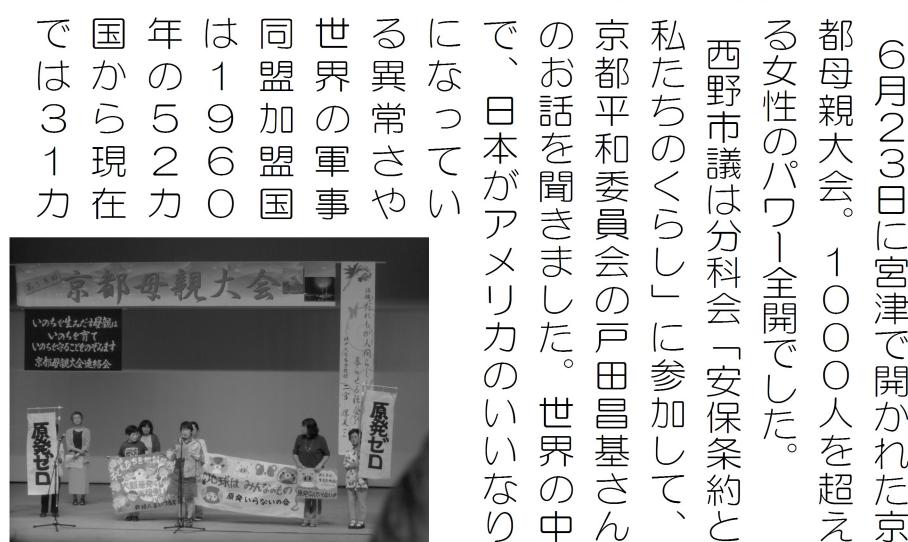
日本共産党桃山南後援会

「アベノミクスはくらしをますます大変にする。何とか政治を変えたい」と桃山南学区の日本共産党後援会の皆さんがあつまられ、共産党の政策や候補者をもっと知りたいと学習会が行われました。

最初にビデオで倉林さんの生い立ちやこれまでの活動の報告を見た後、情勢報告と西野市議の共産党政策の説明や知られていない倉林さんの裏話などが続きました。参加者からは「孫が東京に住んでいて未熟児で生まれた。京都に新生児を救う母子医療センターをつくって下さった事は、孫を救ってもらったように思う。ぜひこんな人が国会に行ってほしい」と話しがされて感動しました。



女性パワーが全開!! 第58回京都母親大会in宮津



市政報告

6月24日から27日までの4日間の会期の臨時議会で、国からの「元気臨時交付金」を活用した事業の補正予算が審議されました。西野市議は動物園の整備費（全体事業費4億67百万円）、伏見桃山城野球場整備（全体事業費3億13百万円）、わかさスタジアムスコアボード改修（全体事業費2億4千万円）等について質問しました。

6月23日に宮津で開かれた京都母親大会。1000人を超える女性のパワー全開でした。西野市議は分科会「安保条約と私たちのくらし」に参加して、京都平和委員会の戸田昌基さんのお話を聞きました。世界の中で、日本がアメリカのいいなりになつていい異常さや世界の軍事同盟加盟国は1960年52力國から現在では31力

国に減つていて、アジアでは日本と韓国だけになっている事等を学びました。全体会では神戸大学名譽教授の一宮厚美さんの「だれもが人間らしく暮らせる社会を」と題しての講演を聞きました。ユーモアの中にも社会に対する鋭い指摘に、笑いながらも今、頑張らなくてはと実感しました。